

町会報

えひめ

2024
10
Vol.187

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



▲オープニングイベント 出雲神楽公演



▶展望場

鬼北町のおすすめ新スポット 「奈良山等妙寺史跡公園・ 歴史交流館」

令和6年9月21日、鬼北町の貴重な文化遺産である国史跡等妙寺旧境内の歴史を感じ、自然に親しむ「奈良山等妙寺史跡公園・歴史交流館」がオープンしました。等妙寺旧境内は、今からおよそ700年前の鎌倉時代末、日本天台宗を開いた最澄の教えを広め、乱れた世を仏の道で導くため創建された山寺跡です。

旧境内地は平成を通じた発掘調査を経ながら史跡公園として整備が進み、歴史探訪や森林浴、ウォーキングなど癒しと憩いの場として気軽に立ち寄ることができます。ぜひお越しください。



▲如意頭院跡 中世等妙寺の中枢部。本坊客殿は床面まで立体復元されている。

▲奈良山等妙寺歴史交流館

詳しくはこちら→



Contents

令和6年度町村監査功労者表彰式等	2	随想(清水雅文前愛南町長)	5
四国地区町村議会議長会研修会	3	本県の市町の基準財政需要額	6~7
廃棄物処理現地研修会	3	一筆	8
中級・係長職員研修会	4	10月の会と催し	8

町村監査功労者表彰式・ 町村監査委員全国研修会



全国町村監査委員協議会主催による「町村監査功労者表彰式・町村監査委員全国研修会」が、10月22日(火)～23日(水)にLINE CUBE SHIBUYA(渋谷公会堂)において、全国から約1,500名の関係者が参加して盛大に開催された。本県からは22名が参加した。

町村監査功労者表彰式は、水上雄二会長(富山県立山町代表監査委員)の式辞に続き、被表彰者を代表して、京都府久御山町代表監査員の川崎隆治氏に表彰状が授与された。今回の被表彰者は、監査委員として7年以上在職し功労のあった方71名、監査事務職員として10年以上在職し功労のあった方8名の合計79名が表彰された。

続いて、来賓の阿部総務省自治行政局長、吉田全国町村会長及び渡部全国町村議会議長会長からの祝辞の後、被表彰者を代表して新川崎代表監査委員が謝辞を述べた。引き続き開催された全国研修会では、西谷康彦副会長(徳島県勝浦町代表監査委員)のあいさつの後、次の講演があった。最後に西谷副会長から閉講挨拶があり、2日間の全日程を終了した。なお、本県受賞者は次のとおりです。

令和6年度町村監査功労者表彰式・町村監査委員全国研修会 開催要領

- 1 目的
町村等監査委員、町村監査委員事務局職員等として多年にわたり在職し、町村自治の発展振興に顕著な功労があったと認められる方を表彰するとともに、町村監査委員の自己研修・資質の向上を図ることを目的として開催する。
- 2 対象者
町村等監査委員及び町村監査事務職員等
- 3 日程

月日	時間	科目・講師
10/22 (火)	11:30~13:00	受付
	13:00~13:30	町村監査功労者表彰式 会長挨拶 表彰状授与 来賓祝辞 被表彰者代表謝辞
	13:45~13:50	開講あいさつ 全国町村監査委員協議会副会長
	13:50~15:10 (1:20)	研修① ITを用いた監査対応の効率化 - AIを使った分析の実践 愛知工業大学経営学部教授 丸山 恭司 氏
	15:10~15:30 (0:20)	～ 休憩 ～
	15:30~16:50 (1:20)	研修② 自治体監査の手引 元神奈川県監査委員 真島 審一 氏
10/23 (水)	9:30~10:50 (1:20)	研修③ 監査事務局における監査計画の策定について 公認会計士、地方監査会計技術者(CIPFA Japan) 嶋田 有吾 氏
	10:50~10:55	閉講あいさつ 全国町村監査委員協議会副会長

4 場所 LINE CUBE SHIBUYA (渋谷公会堂)
(東京都渋谷区宇田川町1-1)



「二日目」
「監査事務局における
監査計画の策定について」
公認会計士、地方監査会計技術
者(CIPFA Japan)
嶋田 有吾 氏



「自治体監査の手引」
元神奈川県常勤監査委員
真島 審一 氏



「二日目」
「ITを用いた監査対応の効率化
- AIを使った分析の実践」
愛知工業大学経営学部教授
丸山 恭司 氏

第62回四国地区町村議会議長会研修会を開催 四国地区町村議会議長会

四国地区町村議会議長会研修会が、今年は香川県当番により、10月31日（木）高松市のサンポートホール高松で開催され、四国各地から町村議会議員ら約500名（本県関係は94名）が出席し盛大に開催された。

研修会は、定刻午後1時に開会。はじめに四国地区会長である井下香川県会長が開会の挨拶を述べた後に、自治功労者の表彰に入り、町村議会議員として19年以上在職し、地方自治の振興に寄与された4名の方々に対する四国地区町村議会議長会表彰が行われた。

次に講演に入り、香川大学 特任教授 地域強靱化研究センター長の金田義行氏から「南海トラフ巨大地震災害を乗り越えるために」能登半島



講師 金田義行氏

地震の教訓を活かす」、タレントの西川きよし氏から「人生は小さなことからコツコツと」と題する講演があり、これを聴講。

最後に次期当番県である本県の三谷会長（砥部町議会議長）が閉会のことを述べ、午後4時5分に閉会した。

なお、本県受賞者は次のとおり。
砥部町議会議員 山口 元之 氏
伊方町議会議長 菊池 隼人 氏
鬼北町議会議長 程内 覺 氏



講師 西川きよし氏

廃棄物処理に関する現地研修会を開催 愛媛県清掃事業協会

愛媛県清掃事業協会（会長：上村俊之上島町長）は、10月11日（金）に令和6年度「廃棄物処理に関する



上村会長

現地研修会」を開催し、「松山衛生ecoセンター」を視察した。開催要領は別掲のとおりで、松山衛生ecoセンターから資源化設備をはじめとしたし尿処理施設などについて丁寧な案内を得た。（参加者：28名）
今回の現地研修会開催にあたり、松山衛生事務組合の堀内事務局長様並びに関係者様に紙面を借りてお礼を申し上げます。

「廃棄物処理等に関する現地研修会」開催要領

愛媛県清掃事業協会

- 目的
今日、地球環境問題が大きく取り上げられており、特に市町行政にとって、廃棄物処理問題は最重要課題である。
こうした状況の中で、これからの廃棄物処理問題に適切に対応するため、先進処理施設の視察を行うとともに、会員市町職員間の意見交換の場を設け、今後の市町清掃事業の進展を期するため現地研修会を開催するものとする。
- 日時 令和6年10月11日（金） 14時00分～
- 場所 松山衛生 ecoセンター
愛媛県松山市北吉田町77番地31 TEL089-972-1933
- 施設概要
施設名称 松山衛生 ecoセンター
建物 汚泥再生処理センター（し尿処理施設）
敷地面積24678.73㎡
施設規模 373kL/日
【内訳】し尿：32kL/日
浄化槽汚泥：340kL/日
農業集落排水施設汚泥：1kL/日
水処理方式 前脱水+標準脱窒素処理方式
資源化方式 汚泥助燃剤化及びリン回収
供用開始 令和2年4月
- 日程
13：00～13：30 愛媛県清掃事業協会事務局到着（予定）
13：30～13：50 松山衛生 ecoセンター 集合・受付
14：00～15：30 松山衛生 ecoセンター 研修・視察
（愛媛県清掃事業協会会長・松山衛生事務組合事務局長あいさつ含む）
15：30（終了予定） 現地解散
※公用車等で松山衛生 ecoセンターへお越しいただいても差し支えございませんが、駐車スペースに限りがあるため、可能な限り乗り合わせでお越しください。
- 対象者 ① 各市町長、担当課長および担当者等
② 一部事務組合担当者等
- 負担金 必要ありませんが、集合場所までの往復交通費等は、各参加団体で負担願います。

令和6年度中級・係長 職員研修会を開催

令和6年度町職員研修会実施計画に基づき、勤続4～5年の職員を対象とした中級職員研修会を10月2日(水)に、係長相当の職にある職員を対象とした係長職員研修会を10月8日(火)にNOSA Iえひめで開催した。

中級・係長職員研修会の修了証書に代えて「受講者名簿」を掲載する。

【中級職員研修会の研修内容】

・プレ管理職研修
(株)IMソリューションズ
岡本 陽 氏



・官民連携による

持続可能な観光まちづくり
(株)いよぎん地域経済研究センター
向井 清子 氏



【係長職員研修会の研修内容】

・男性育休が当たり前の社会に
(株)いよぎん地域経済研究センター
續木 美和子 氏



・Z世代の部下とのコミュニケーション
(株)IMソリューションズ
岡本 陽 氏

・地域づくり

愛媛県市町振興課
課長 雲峰 隆光 氏



・防災について

愛媛大学大学院
教授 森脇 亮 氏



研修会受講者は、以下のとおりである。

【令和6年度中級職員研修会受講者名簿】

町名 課名 氏名

上島町 産業建設課 榑部 聖

久万高原町 保健福祉課 日野 健斗

〃 保健福祉課 西野 雅功

〃 保健福祉課 矢野 美咲

〃 林業戦略課 高島 洋

〃 まちづくり戦略課 大政 勇貴

〃 まちづくり戦略課 重藤遼太郎

松前町 総務課 宮崎 崇広

〃 総務課 野本 佳宏

〃 財政課 亀岡 政志

〃 町民課 鎌田あゆみ

〃 町民課 宮崎 信吾

〃 社会教育課 山本 将義

〃 社会教育課 武井 貴洋

〃 町民課 佐川 祐樹

〃 町民課 村上 貴大

〃 町民課 久保 賢憲

〃 町民課 宮田 裕介

〃 町民課 重松美由紀

〃 町民課 安岡 大貴

〃 町民課 本田 侑香

〃 町民課 後藤 隆仁

〃 町民課 市川 大樹

〃 町民課 川口 創

〃 町民課 小林 雅章

〃 町民課 建設デザイン課 菊池 友成

〃 町民課 建設デザイン課 菊池 友成

内子町 五十崎こども園 源田 優花

〃 総合政策課 増見 和孝

〃 総合政策課 浅海 恒成

〃 町民課 林 優里

愛南町 総務課 松村 拓未

〃 建設課 猪野 太雅

〃 国保一本松病院 武田 峻児

〃 緑公民館 吉田 竣

【令和6年度係長職員研修会受講者名簿】

町名 課名 氏名

上島町 農林水産課 木原 良太

〃 総務課 森本美智子

〃 観光戦略課 増岡 浪江

久万高原町 総務課 崎山 辰徳

〃 総務課 山本 学

〃 保健福祉課 中川 昌美

〃 保健福祉課 菅 儀憲

〃 建設課 西山 哲史

〃 教育委員会 矢野 龍

〃 消防本部 平柳 衛

〃 消防本部 石丸 修嗣

〃 企画財政課 和泉 英樹

〃 企画財政課 水口 真一

〃 地域振興課 池内 隆

〃 子育て支援課 東 勝之

〃 上下水道課 土井 和祐

〃 住民課 榑本 壘

内子町 住民課 榑本 壘

〃 住民課 榑本 壘

〃 住民課 榑本 壘

〃 住民課 榑本 壘

〃 住民課 榑本 壘

愛南町 農林課 清水 大象

随想



前愛南町長
清水雅文

愛南町長を退任するにあたって

平成20年10月31日に愛南町長に就任して以来、16年にわたって皆さんと共に歩んでまいりましたが、時が経つのは早いもので、この度任期を満了し退任する運びとなりました。

16年間の日々は、決して平たんではなく、様々な課題と向き合う毎日でした。職員と一丸となり、創意工夫のもと健全な財政運営を保持しつつ、町民の皆さんの生活支援に資する事業の創設や拡充を図るとともに、地域産業の活性化、災害に強い安全安心なまちづくりに全力で取り組んでまいりました。

東日本大震災での押し寄せる巨大津波の鮮烈な映像を目の当たりにし、必ずや発生する南海トラフ巨大地震を考えた時には、全町民の命をつなぐためには司令塔となる強固な新庁舎が何としても必要であると痛感し、自分としては大きな方針転換を決断いたしました。数々の曲折はありましたが、今では同じく移転新

築した新消防庁舎と併せ、まさに愛南町の安全安心の二大拠点施設であり、決して当時の選択は間違っていないと確信しております。



また、産業・観光、そして命を守る道となる高速道路の延伸に向けては、自分も全身全霊をかけてその旗振り役を務めてまいりました。地道で長い要望活動ではありましたが、これまでの多くの先の方々による熱い思いの積み重ねのおかげも



国土交通省提供

あり、「津島く内海間」に至っては着実に工事が進められる中、次なる「宿毛く内海間」の事業化も全ての区間で実現することができ、国や県を始め関係いただきました全ての皆さんに改めて感謝を申し上げます。

新たな取組も動き始めており、四国で唯一モデル地区に選定された海業を核に地域資源を結び付けた新たな地域の活性化や、河内晩柑のヨーロッパへの輸出を始め、カナダやマレーシアとの新たな交流促進など、人口減少という課題がある中でも愛南町の特性を生かし、今後にもぎわいを創出する潜在力と可能性は十分にあるものと思っております。

在任中は、愛南町をより住みやすい町にするために尽力してまいりま



したが、振り返ると、自分がやってきたこと以上に、皆さんから教えられ、支えられたことが多かったように思います。皆さんからいただいた多くのものは、かけがえのない経験として心に刻まれています。

県内各町長の皆さん、県知事、県内市長の皆さん、そして県町村会事務局長の皆さん、これまで長い間御指導、御支援をいただき本当にありがとうございました。今後は、一住民、地域の一員として、小さな力を尽くしていきたいと思っております。

最後になりますが、皆さんの御健康とますますの御活躍、県・市町の更なる御発展を心からお祈り申し上げます。これまで本当にありがとうございました。

本県市町の基準財政需要額その他

本県の市町の令和6年度基準財政需要額、基準財政収入額、普通交付税決定額及び財政力指数・標準税収額等は次のとおり。

財政力指数・標準税収額等及び基準財政規模

(単位：千円)

区分 団体名	財 政 力 指 数				標準税収額等
	4 年 度	5 年 度	6 年 度	3 カ 年 平 均 (4～6)	
松 山 市	0.750	0.737	0.736	0.741	88,250,517
今 治 市	0.510	0.526	0.545	0.527	26,235,966
宇 和 島 市	0.329	0.332	0.353	0.338	10,306,525
八 幡 浜 市	0.320	0.323	0.322	0.322	4,381,145
新 居 浜 市	0.755	0.777	0.784	0.772	23,227,157
西 条 市	0.620	0.612	0.657	0.630	20,944,727
大 洲 市	0.345	0.345	0.353	0.348	6,253,141
伊 予 市	0.411	0.413	0.416	0.413	5,168,903
四 国 中 央 市	0.726	0.723	0.729	0.726	19,110,434
西 予 市	0.245	0.250	0.260	0.252	4,765,779
東 温 市	0.478	0.486	0.499	0.488	5,692,030
市 計					214,336,324
上 島 町	0.150	0.151	0.159	0.153	770,935
久 万 高 原 町	0.202	0.202	0.219	0.208	1,477,982
松 前 町	0.702	0.683	0.670	0.685	5,286,180
砥 部 町	0.419	0.420	0.424	0.421	2,725,798
内 子 町	0.271	0.274	0.282	0.276	2,168,798
伊 方 町	0.621	0.600	0.578	0.600	3,445,463
松 野 町	0.152	0.153	0.158	0.154	449,486
鬼 北 町	0.224	0.228	0.232	0.228	1,343,667
愛 南 町	0.222	0.228	0.237	0.229	2,560,929
町 計					20,229,238
県 計					234,565,562

普通交付税

(単位：千円)

区分 団体名	基準財政需要額	基準財政収入額	財源不足額	普通交付税決定額	臨時財政対策債 発行可能額
松山市	94,192,143	69,359,750	24,832,393	24,767,471	1,286,034
今治市	37,853,398	20,619,529	17,233,869	17,207,779	142,621
宇和島市	23,071,729	8,187,043	14,884,686	14,868,784	61,394
八幡浜市	10,869,564	3,496,125	7,373,439	7,365,947	28,848
新居浜市	23,193,161	18,181,840	5,011,321	4,995,335	117,152
西条市	25,037,506	16,454,893	8,582,613	8,565,356	110,174
大洲市	14,296,025	5,047,635	9,248,390	9,238,537	39,396
伊予市	9,932,114	4,136,642	5,795,472	5,788,626	30,939
四国中央市	20,513,701	14,948,493	5,565,208	5,551,069	106,914
西予市	14,908,164	3,870,228	11,037,936	11,027,661	31,892
東温市	9,010,906	4,495,785	4,515,121	4,508,910	32,185
市計	282,878,411	168,797,963	114,080,448	113,885,475	1,987,549
上島町	3,901,738	619,997	3,281,741	3,279,052	7,002
久万高原町	5,649,826	1,235,916	4,413,910	4,410,016	10,493
松前町	6,218,865	4,166,617	2,052,248	2,047,962	39,426
砥部町	5,182,831	2,186,971	2,995,860	2,992,288	17,713
内子町	6,253,211	1,765,950	4,487,261	4,482,951	13,997
伊方町	4,584,788	2,650,181	1,934,607	1,931,447	17,791
松野町	2,366,475	372,733	1,993,742	1,992,111	4,255
鬼北町	4,731,570	1,098,540	3,633,030	3,629,769	9,676
愛南町	8,701,151	2,065,229	6,635,922	6,629,925	17,674
町計	47,590,455	16,162,134	31,428,321	31,395,521	138,027
県計	330,468,866	184,960,097	145,508,769	145,280,996	2,125,576

(注) 1 基準財政需要額及び基準財政収入額は、錯誤措置後のものである。

2 令和6年度の調整率は、0.000689246である。

新町長紹介

任期満了に伴う愛南町長選挙が10月27日に行われ、投票の結果、新人の中村維伯氏が当選された。

愛南町長

中村 維伯氏



ノーベル平和賞

地球温暖化のため、四季の変わり目が失われつつある。近年「秋」が極端に短くなつたが、「神無月」は日本の「秋」である。朝方の冷気は人心を何となく冷静な気持ちにさせてくれる。秋の行楽の主役「紅葉」も、列島を北から赤・黄色と染めて来ている。今年の10月は、日中「真夏日」や「夏日」が続いた。各地の小・中学校では

恒例の運動会が次々と開かれ、かつての広いグラウンドで繰り広げられた棒倒し、騎馬戦、高さのある器械体操のような種目は見られなくなつたが、秋季行事である。今や、暑い炎天下での運動会練習を避け、遅らせた日程での開催が、晩秋のスポーツ大会として季節に合つてきた。

今年の「ノーベル平和賞」は、日本原水爆被害者団体協議会が受賞となつた。長きにわたり地道に真心で平和を願つて来た人々、関係者に敬意を贈り、それに応える人々の輪が全世界に一層強く大きくなる事を願う。

さて、戦火の収まりが見えない侵略に始まつたウクライナ。戦禍拡大の方向にさえあるパレスチナ・イスラエル地域など、その戦いはロケット兵器、AI武器投入、無人兵器が容赦なく生身の人間を襲う戦争へと悲惨である。その他、仮想敵国を想定したところの一部の国では、「核」兵器保有から使用が、今日、極めて早い速度で現実味をおびてきており、あつてはならない「核」を装填した鍵は、不安定である。発射ボタンを手元にした国のリーダーらは、議論の場でも発言に異なる恐ろしさをチラつかせる。核兵器は如何なる事があるうとも、恫喝を越し、相手国側を責任にした第一線を越えるとか、人類を最終的に消滅させる方向へ、現世に生きる人間として所業があつてはならない。

兎に角、人類を破滅の道へと誘い込みは御免である。一国なり、人間一人が最後に生き残る社会など有り得ないし、この世に存在しない。今は全てを失う事前の時間帯にある事を知るべきである。

なお、核兵器無国であろうとも一方的に火の粉が降りかかるなら、侵略者は日本に『窮鼠猫を噛む』例えがあることを忘れないでほしい。

唯一の被爆国・日本としては、世界の人々に「核廃絶」を訴える絶好の機会であり、その熱い思いが最後になるかも知れない。その役割が、ノーベル平和賞の意義に込められているような…。世界は応えるべき時であるろう。

どうか、この10月人々が西の空に見た「アトラス彗星」が、後世の子孫も見られますように…。

「少数者が極めて富み、多数者が極めて貧しいために、人々がたえず自分の富もしくは貧困を考えざるをえないような社会は、実は戦争状態にある社会である。」
(ラスキ 英国の政治学者)

10月の会と催し

- ▽2日 令和6年度中級職員研修会
- ▽3日 ㈱内外情勢調査会松山支部10月懇談会、全国町村議会議長会都道府県事務局長会議、全国

- ▽町村監査委員協議会幹事会
- ▽4日 全国町村議会議長会総務大臣表彰式
- ▽8日 令和6年度係長職員研修会、令和6年度第72回愛媛県社会福祉大会
- ▽9日 ㈱公財)全国市町村研修財団令和6年度市町村議会議事務局職員研修
- ▽10日 愛媛県町村監査委員協議会令和5年度会計監査、愛媛県護国神社令和6年度秋季慰霊大祭
- ▽11日 愛媛県市町連携推進会議(スーパーヨット勉強会の開催について)、愛媛県清掃事業協会廃棄物処理等に関する現地研修会、令和6年度「小・中学生のふるさと学習作品展」の特別賞等作品審査会、全国市町村水産業振興対策協議会常任理事会・理事会合同会議
- ▽16日 全国町村議会議長会都道府県会長会
- ▽17日 全国町村会理事会・都道府県会長会
- ▽18日 ㈱一社)全国過疎地域連盟第160回(令和6年度第2回)幹事会
- ▽22日 令和6年度町村監査功労者表彰式、町村監査委員全国研修会(23日まで)
- ▽24日 全国過疎問題シンポジウム2024 inやまなし全体会
- ▽25日 全国過疎問題シンポジウム2024 inやまなし分科会
- ▽31日 第62回四国地区町村議会議長会研修会(令和6年度第2回町議会議員研修会)